

Contents /目/次/

行政情報

- ザ・シンポジウムみなとin室蘭
世界と日本の産業を支える室蘭港の未来をみつめて
～世界に貢献する室蘭港の港湾戦略を考える～ 1
国土交通省北海道開発局港湾空港部港湾計画課
- 「おもてなし経営」推進フォーラムin札幌
地域で輝くニッポンの「おもてなし」企業の秘訣 ... 7
経済産業省北海道経済産業局産業部サービス産業室
- 日本食文化無形文化遺産化シンポジウム
伝えよう！地域の食文化 14
- シーニックバイウェイ全道フォーラム2012
シーニックの今、そして未来を語ろう
ひろがる・つながるシーニックバイウェイ北海道～深化～ 20
シーニックバイウェイ北海道推進協議会
国土交通省北海道開発局建設部道路計画課・開発監理部開発調整課

視点論点 26

- 高齢社会における安心安全の地域づくり
～シーズネットの活動から見えてくるもの～ 岩見 太市

エッセイ 28

- 科学技術文化の視点から現代に生きるヒント 第10回
台湾で行われた国際産業遺産保存委員会と
北海道の発展構想 山田 大隆

隔月連載 30

- 食材の大地・北海道、生産地と消費者をつなぐ人々 第4回
北海道産小麦の魅力と可能性
佐久間良博

レポート

- 北海道における農業六次産業化企業家育成事業
～アントレプレナーたちの実践事例研究～ 34
加藤 知愛

information 告知板

- 地域経済経営ネットワーク研究センターシンポジウム 39
第8回助成研究発表会 43
北海道再生可能エネルギー振興機構設立記念フォーラム 48
平成25年度研究助成募集のご案内 53
平成25年度地域活性化活動助成募集のご案内 54
平成25年度施工管理技術検定試験日程のご案内 55

開発Diary 56



今月の表紙

札幌の冬の風物詩、ササラ電車

札幌の冬の風物詩の一つ、市電（路面電車）の軌道上を猛然と雪煙を上げて走るササラ電車。ササラ電車は、例年11月中旬から運行を開始し、冬期間は毎朝4時、軌道に積もった雪や架線に張り付いた氷を取り除くために出勤します。ササラとは竹でできたブルーム（ほうき）のことで、これを回転させて雪を取り除きます。正式名称はロータリーブルーム式電動除雪車。1925年、札幌市電の前身、札幌電気軌道の技師長が台所用品のささらからヒントを得て開発しました。4両のササラ電車の冬期間の走行距離は約7,000km。詳細は札幌市交通局高速電車部運輸課（電車業務係）011-551-3944まで。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三吉麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。